

修正箇所一覧

分野 1

生涯にわたる健康づくりの推進 P39～

1. 栄養と食生活

《 指 標 》

項 目	対象	現状値	目標値	目標値修正
朝食をほぼ毎日とっている割合	一般	79.7%	増加	85.0%
1日2回以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をほぼ毎日とっている割合	一般	50.6%	増加	65.0%
1日に野菜を5皿分以上とっている割合	一般	2.9%	増加	
1日野菜350g以上摂取推奨を知っている割合	一般	44.9%	増加	60.0%

第4次千葉県食育推進計画の目標値を準用し設定しました。

6. 歯と口腔の健康づくり

《 指 標 》

項 目	対象	現状値	目標値	目標値修正
喪失歯のない者の割合 (28本ある人の割合)	20代	72.7%	増加	
	30代	65.8%	増加	
	40代	57.6%	増加	
	50代	36.8%	増加	
	60代	17.9%	増加	
	70歳以上	4.9%	増加	
むし歯のない者の割合	3歳児	82.5%	減少	90%
一人平均むし歯数	12歳児	1.3本	減少	

令和4年度千葉県の現状値を目標値として設定しました

7. 生活習慣病の予防及び早期発見

《 指 標 》

項 目	対象	現状値	目標値	目標値修正
特定健康診査受診率	国保加入者のうち40～74歳	28.2%	55%	40%・国保
がん検診の受診率	胃がん	40歳以上	16.9%	50%
	大腸がん	40歳以上	29.3%	50%
	肺がん	40歳以上	24.2%	50%
	子宮頸がん	20歳以上女性	18.9%	50%
	乳がん	30歳以上女性	39.1%	50%

目標達成困難。データヘルス計画目標値にそろえました

修正箇所一覧

分野 1 - 3

青・壮年期の健康づくり P75～

1. 生活習慣病の予防及び早期発見の推進

《 指 標 》

項 目	対象	現状値	目標値	目標値修正
特定保健指導実施率	国保加入者のうち40～74歳	15.5%	55%	25%
内臓脂肪症候群予備軍の割合	受診者	10.8%	減少	

現状値H30:15.3%、R1:18.2%、
R2:17%、データヘルス計画目標
値にそろえました

現状値H30:13.8%、R1:13.5%、R2:14.1%、
R3:15.1%、R4:14.2%と年によってばらつきが
あるため、13.5%以下と設定しました。

2. 生活習慣病の重症化予防

《 指 標 》

項 目	対象	現状値	目標値	目標値修正
国民健康保険医療費における糖尿病患者の割合	国民健康保険被保険者	14.1%	13.8%	13.5%以下
特定疾病（透析）新規認定者数	国民健康保険特定疾病 療養受療証交付者	19人	17人	17人以下

現状値H29:16人、H30:12人、R1:19人、R2:13
人、R3:23人、R4:16人と年によってばらつき
があるため、17人以下と設定しました。

修正箇所一覧

分野 1 - 4

高齢期の健康づくり P80～

2. 認知症予防

サポーター養成講座の対象に小学生も含むようになったため、目標値を増加しました。

《 指 標 》

項 目	対象	現状値	目標値	目標値修正
認知症サポーター養成数	終了者	149人	200人	700人
認知症高齢者を抱える家族交流会	認知症高齢者を抱える家族	15人	30人	50人

令和3年度策定の高齢者福祉計画における目標値とそろえました。

分野 2

食育の推進 P84～

2. 望ましい食習慣の実践

《 指 標 》

項 目	対象	現状値	目標値	目標値修正
1日2回以上バランスのとれた食事をほぼ毎日とっている割合	一般	50.6%	増加	65.0%
1日に野菜を5皿分以上とっている割合	一般	2.9%	増加	
1日野菜350g以上摂取推奨を知っている割合	一般	44.9%	増加	60.0%
環境保全型農業の取組農家数	申請者	15名	増加	

第4次千葉県食育推進計画の目標値を準用し設定しました。

修正箇所一覧

分野3 生きることの包括的な支援の推進 P91～

1. 自殺に追い込まれないための支援の充実

《 指 標 》

項 目	対象	現状値	目標値	目標値修正
自殺死亡率（人口10万対）（※）	市民	26.1	13.0	
最近1か月間に不安やストレスを感じた割合	小学生	40.2%	減少	
最近1か月間に不安やストレスを感じた割合	中学生	64.4%	減少	
SOSの出し方に関する教育	児童・生徒	0校	全校	全校（年2回）・ 学校教育課
高齢者訪問件数	65歳以上	271件	増加	

（※）自殺総合対策大綱において、自殺対策の数値目標として「先進諸国の現在の水準まで減少させることを目指し、平成38年（2026年）までに、自殺死亡者を平成27年と比べて30%以上減少」とされています。また、県ではこれに基づき「平成39年（2027年）」までに、自殺死亡者を13.0以下に減少させることを目指しています。

現状値0校に対して、令和3年度の値は全校（12校、各校年1回）となります。
現時点で目標値の全校を達成しており、目標値を「全校（年2回）」と再設定します。

2. 生きることの促進要因を高める取り組みの促進

《 指 標 》

項 目	対 象	現状値	目標値	目標値修正
自己肯定の割合	小学生	79.3%	増加	
自己肯定の割合	中学生	40.1%	増加	
高齢者外出支援タクシー	65歳以上	1,389件	増加	令和5年9月30日廃止・ 高齢

デマンド型乗合タクシー実証運行開始のため
令和5年度に廃止となります。